

送電線への落雷による大飯発電所3，4号機の瞬時の出力変動について

平成24年8月14日6時01分に、大飯発電所3，4号機において、発電機出力が瞬時に変動（3号機：プラス1.5%からマイナス1.5%、4号機：プラス1.5%からマイナス3.1%）し、直ちに元の出力に戻りました。

瞬時の出力変動の原因は、滋賀県内と京都府内を結ぶ送電線（山城東線）に落雷が発生したため、当該送電線の瞬時の遮断、再接続が自動的に行われ、これに伴い大飯発電所3，4号機において瞬時の出力変動が発生したものです。

このような落雷に伴う送電線の瞬時の遮断・再接続及び発電機の瞬時の出力変動は、通常の復旧動作です。

また同時に、大飯発電所3，4号機のそれぞれで「炉内監視盤故障」、「中央計算機軽故障」、「復水ろ過装置注意」等の警報が発生しました。

警報はすぐに消灯し、各機器は異常がないことが確認されたことから、警報が発生した原因は、当該送電線の瞬時の電圧変動に伴うものと考えています。

なお、本件による環境への放射能の影響はありません。

以 上